

- 平成28年11月8日（火）
- 担当課 住民参加推進課
- 担当者 荻原、小倉
- 電話番号 0480-33-1111（内線287）

姉妹都市交流が育んだ世界平和への想い

平和首長会議加盟のため姉妹都市バスセルトン市長が広島市長を表敬訪問しました

杉戸町と西オーストラリア州バスセルトン市（オーストラリア連邦）は、本年11月に姉妹都市交流20周年を迎えました。そして、住民相互の親善訪問や中学生海外交流など、20年間に渡る様々な活動を通して、近年バスセルトン市は「平和都市宣言」を掲げる当町の平和推進施策に関心を寄せるようになりました。

そんな中、本年5月、核兵器廃絶を呼びかける自治体で構成される平和首長会議への加盟に関する議案がバスセルトン市議会において可決され、姉妹都市交流20周年に合わせて、世界平和の実現へと向けた新たな第一歩を共に踏み出す運びとなりました。

そこで、姉妹都市バスセルトン市関係者と杉戸町長らが、下記のとおり広島市長を表敬訪問し、平和首長会議への加盟申請書に署名したほか、バスセルトン市の小学生が制作した千羽鶴を広島市長に手渡しました。

記

■広島市訪問概要

- 1、訪問日時 10月28日（金） 11時40分～12時
- 2、訪問場所 広島市役所 10階 市長公室
- 3、訪問者 **バスセルトン市**
 - ・ Grant Henley Grant Henley バスセルトン市長
 - ・ Mike Archer Mike Archer バスセルトン市CEO（首席行政職員）
 - ・ Pauline Vukelic Pauline Vukelic バスセルトン杉戸町姉妹都市協会会長**杉戸町**
 - ・ 古谷松雄 杉戸町長
- 4、活動概要 広島市長表敬訪問、平和資料館見学、慰霊碑献花、被爆者との交流（被爆体験談）

■その他

- 別添資料
- ・ 写真（4枚）
 - ・ バスセルトン市の概要
 - ・ 姉妹都市交流年表

別紙 写真説明

・写真1 「平和首長会議」の加盟申請書を手記念撮影

写真左から、杉戸町長・広島市長・バスセルトン市長・バスセルトン市CEO・バスセルトン杉戸町姉妹都市協会会長。



・写真2 原爆死没者慰霊碑に献花する姉妹都市の両首長

写真左から、杉戸町長・バスセルトン市長。



・写真3 被爆者の体験談に耳を傾ける

広島国際会議場内の応接室にて。体験談を聞いた後、バスセルトン市長らから多くの質問が投げかけられた。



・写真4 バスセルトン市の小学生が制作した千羽鶴

ネットに結ばれ、まるで無数の折り鶴が天へと昇っていくかのような千羽鶴。広島市長に手渡した後、「原爆の子の像」に供えられた。写真左から、バスセルトン杉戸町姉妹都市協会会長・杉戸町長・バスセルトン市長・バスセルトン市CEO。





バスセルトン市

(西オーストラリア州)

バスセルトン市は、西オーストラリア州の南西部に位置する、美しい海辺の街です。州都パースから南に約 220 キロメートル離れており、移動には車で約 3 時間かかります。日本から西オーストラリア（パース）まで、以前は直行便の飛行機がありました。現在は香港・シンガポールなどの都市を経由して飛行機を乗り継ぐ必要があります。

時差はマイナス 1 時間ですが、南半球ですので季節が逆になります。



バスセルトン市で最も有名な観光スポット「バスセルトンジェティー」

全長約 1.8 キロメートルの木造栈橋。先端には海中観測館があり、ガラス越しに美しい海底の様子を楽しむことができます。

人口	34,290 人 (2013 年)
面積	1,455 平方キロメートル
気候	温暖な気候 平均の最高気温 22 度・最低気温 11 度 平均降水量 813 ミリメートル
産業	酪農や肉牛の牧畜、羊毛、ワイン、鉱業、漁業、軽工業、観光業

バスセルトン市周辺の拡大地図



バスセルトン市との姉妹都市交流の歩み

1996年（平成8年）

- ◆杉戸町定例議会において、バスセルトンとの姉妹都市提携について議決
- ◆11月19日姉妹都市提携締結調印（バスセルトンシャイヤープレジデント来訪）
- ◆記念植樹・・・オーストラリア原産ウォトル（やなぎ葉アカシア）をすぎとピア中庭に植えた。

1997年（平成9年）

- ◆町長がバスセルトンを訪問し、バスセルトンシャイヤー裏庭湖畔に埼玉県の木（ケヤキ）を植樹

1998年（平成10年）

- ◆バスセルトンから来訪（14名）
- ◆バスセルトンシャイヤー図書館隣に日本庭園造成（ボランティア楽庭連）

1999年（平成11年）

- ◆バスセルトンを訪問（10名）
- ◆オーストラリア姉妹都市国際会議姉妹都市賞受賞を記念して日本庭園に石灯籠を贈呈し、除幕式を行った。
- ◆職員の総合派遣研修（ステップアップ研修）をスタート

2000年（平成12年）

- ◆バスセルトンから来訪（15名）
- ◆バスセルトンへ消防自動車を贈呈
- ◆小学生による絵画の交換を行いそれぞれの国で展示会を行う

2001年（平成13年）

- ◆バッセルトンを訪問（14名）
- ◆アグリパーク開園セレモニー出席のため、バッセルトンから市長を含む5名が来訪
- ◆バッセルトンから姉妹都市インフォメーションボード「ゆじょうのかけはし」及び記念樹としてミモザの木（ナンヨウアカシア）が贈呈
- ◆オーストラリア姉妹都市国際会議開催

2002年（平成14年）

- ◆バッセルトンから来訪（15名）

2003年（平成15年）

- ◆バッセルトンを訪問（11名）
- ◆バッセルトンシャイヤーブラスバンド35名来訪（姉妹都市交流コンサート開催）

2004年（平成16年）

- ◆バッセルトンから来訪（14名）
- ◆杉の子吹奏楽団有志バッセルトンを訪問（20名）（クリスマスキャロルに出演）

2005年（平成17年）

- ◆バッセルトンを訪問（15名）

2006年（平成18年）

- ◆バッセルトンから来訪（16名）
- ◆カルスタすぎとにおいて姉妹都市提携10周年記念式典を開催
- ◆バッセルトンからの訪問団が参加し、植樹（ボトルブラッシュ）・祝賀会を行った。

2007年（平成19年）

- ◆バッセルトンを訪問（18名）
- ◆バッセルトンにおいて姉妹都市提携10周年記念式典を開催
- ◆杉戸町からの訪問団が参加し、植樹（バッセルトンの日本庭園にベニスモモの木を植樹・祝賀会（セントメアリーホール）・芸術展覧会・武道交流を行った。

2008年（平成20年）

- ◆バッセルトンから来訪（11名）

2009年（平成21年）

新型インフルエンザの影響により訪問を中止

2010年（平成22年）

- ◆バッセルトンを訪問（副町長を含む12名）

2011年（平成23年）

訪問サイクル調整のためバッセルトンからの来訪中止

- ◆大震災の発生に伴い、バッセルトン姉妹都市委員会の若いメンバーが中心となり、福島県富岡町のためにチャリティーを開催し、日本円で約40万円を集めた。

2012年（平成24年）

- ◆バッセルトンから来訪（市長・副市長を含む15名）

【1月21日】バッセルトンが市に昇格し、バッセルトンシャイヤーからバッセルトン市となった。市制宣言式典に町長が出席。

【11月2日】すぎとピアにおいて富岡町長・バスセルトン市長・杉戸町長及び訪問団・各議員・各職員約100名が参加して合同親睦会（フレンドシップパーティー）を開催

【11月3日】産業祭においてフレンドシップセレモニーを開催富岡町長・バスセルトン市長・杉戸町長が固い握手を交わした。式典終了後に、アグリパーク敷地内に記念植樹（ナンジャモンジャの木）を行った。

2013年（平成25年）

◆バスセルトンを訪問（副町長を含む16名）

2014年（平成26年）

◆トライアスロン大会（5月3日開催）に出場するため職員有志等による選手団がバスセルトンを訪問（6名）

◆バスセルトンから来訪（CEOを含む14名）

2015年（平成27年）

◆バスセルトンを訪問（副町長、県議会議員を含む14名）

2016年（平成28年）

◆バスセルトンから来訪（市長・CEOを含む4名）

【10月28日】バスセルトン市が平和首長会議に加盟するため、広島市長を表敬訪問。杉戸町長も同席。

【10月30日】「杉戸宿開宿400年 宿場まつり」において、「姉妹都市提携20周年記念」を開催。バスセルトン市長・バスセルトン市CEO・姉妹都市協会会長のほか、西オーストラリア州議会議長ほか4名が参加した。